

第22回 北海道チャレンジドサッカー大会（11人制）開催要項

- 1 主旨 サッカーを通して、自立と社会参加の可能性を高め、障がいのハンディを乗り越えた交流を深める。日々練習してきた成果を試すサッカー大会を開催する。北海道チャレンジドサッカー連盟を認知してもらい、障がい者スポーツ活動に対する社会一般の理解と認識を拡大していく。
- 2 名称 第22回北海道チャレンジドサッカー大会（11人制）
- 3 主催 公益財団法人北海道サッカー協会・北海道チャレンジドサッカー連盟
- 4 主管 空知地区サッカー協会
栗山町サッカー協会
- 5 後援 北海道、札幌市、栗山町、北海道教育委員会、札幌市教育委員会
一般社団法人 北海道知的障がい福祉協会
一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会、
一般社団法人 札幌市手をつなぐ育成会
社会福祉法人 北海道社会福祉協議会、
社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
公益財団法人 北海道スポーツ協会
社会福祉法人 栗山町社会福祉協議会
- 6 協力 専門学校北海道福祉大学校
- 7 期日 2023年6月11日（日）
- 8 日程 8：20 8：40 9：00 9：30 16：30
- | | | | | |
|----|------|-----|----|----|
| 受付 | 監督会議 | 開会式 | 試合 | 終了 |
|----|------|-----|----|----|
- 9 会場 栗山町 ふじスポーツ広場 栗山町字富士23-5
- 10 参加資格 知的あるいは肢体に障害があること。または、特別支援学級、特別支援学校に在籍していること。その他、連盟が認めたもの。
- 11 規則
- ・FIFA・CPサッカー等のルールを準用するとともに、監督会議の申し合わせによります。
 - ・トーナメントもしくはリーグ形式で行います。（参加チーム数で決定）
 - ・試合時間は、**前後半15分休憩5分**で行います。

- 1 2 参加料 大会運営等に係る費用として各1チーム **3,000円**
- 1 3 申込み メールもしくはFAXでお願いします。締め切り**5月31日(水)**必着
- 1 4 カテゴリー ジュニア部門、一般部門(高校生、社会人)
- 1 5 組合せ 組合せ抽選については、連盟役員(会長・副会長)が厳正な抽選で行います。
組み合わせ抽選結果は後日、参加チームに速やかにお知らせします。
- 1 6 審判 チームから必ず1人以上の副審判を出してください。
- 1 7 表彰 優勝・準優勝・第3位
- 1 8 開会式・閉会式 実施する。
- 1 9 その他、注意事項
- (1) 危険防止の為、必ずレガースの着用をお願いします。
 - (2) 当日は雨天も予想され、濡れた芝のピッチでは大変すべり、転びやすくなります。
危険防止のためサッカーシューズが好ましいです。
 - (3) メガネについては、スポーツメガネの着用をお願いします。
スポーツメガネの着用が無理な場合については、メガネの上からスキーゴーグル等で覆い、自分や他選手がケガをしないように配慮してください。
 - (4) 荒天・震災・雷等・不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会に於いて協議の上、対処する。中断、中止、延期することがあることを留意してください。
 - (5) 傷害時の保険については、各チームで保険の加入をしてください
事故・ケガは各チームの責任において対応してください。
 - (6) 本大会は「感染対策担当者」を設置しています。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者、引率保護者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければなりません。
 - (7) 本大会への参加に関しては、選手、指導者、大会運営者、審判員、参加するすべての人が、大会参加日からさかのぼり2週間の検温を毎日実施し、健康であることの自身が明らかにすること。「健康チェックシート」の提出はしない。
 - (8) 感染のリスクを避けるためにビブスの借用はしません。そのため、各チームで準備をしてください。
 - (11) エントリーシートに記名されていない選手、チーム役員及び引率者は入場をすることはできません。そのため、エントリーの変更については、**2023年6月5日(月)**までとします。ご注意ください。
 - (12) 三密を避けるため、トイレ以外の施設利用はできません。そのため、各チームにてテントやタープなどの道具の準備をしてください。
 - (13) 人数が足りないチームに関しては合同での参加も可能です。その際は、各チーム同士で人数を揃えてエントリーをしてください。